

専門研修プログラム名	大分大学医学部附属病院連携施設群	専門研修プログラム
基幹施設名	大分大学医学部附属病院	
プログラム統括責任者	寺尾 岳	

専門研修プログラムの概要	<p>基幹病院の大分大学精神科は、閉鎖病棟 15 床、開放病棟 15 床の合計 30 床で、大学病院の特性から難治例、身体合併症例などにも対応している。高度救命救急センターもあるため、自殺企図などにより重篤な身体損傷の生じた患者は、このセンターで蘇生および身体管理後に、精神科病棟で適切な精神科治療を受ける。精神科病棟に空床がない場合には、連携病院に入院加療をお願いしている。研修プログラムの連携病院としては、大分県立病院精神医療センターや別府医療センター精神科、産業医科大学精神科などの公的医療機関や、大分市の衛藤病院、大分丘の上病院、佐藤病院、帆秋病院、別府市の鶴見台病院、向井病院、山本病院、宇佐市の宇佐病院、中津市の大貞病院があり、大分県内に広くネットワークがある。また、大分県こことからの相談支援センターとも連携し、精神科治療にとどまらず、相談支援業務や一般の方への啓発活動、一次予防から三次予防までの活動に従事することで精神科の社会的な側面からの研鑽を積む。</p>	
専門研修はどのようにおこなわれるのか	<p>大分大学精神科では、専攻医は主治医として治療を行う。上級医や指導医が専攻医の指導を密に行い、薬物療法、精神療法、家族とのかかわり、地域とのかかわりなど直接指導を受けながら学ぶ。また、看護師、心理士、精神保健福祉士、作業療法士等、全スタッフを交えたカンファレンスを設けて、それぞれの症例について時々刻々と変わる精神状態を検討し、適切な治療・対応を工夫している。専攻医が孤立して治療にあたることがないように、十分にサポートしながらチーム医療を実践している。専攻医はさまざまな入院患者を受け持つため、幅広い精神疾患を経験し、さらには難治例に関しての緻密な薬物療法、修正型無けいれん性電気療法、クロザピン治療などを修練することができる。また、児童・思春期精神障害や認知症も経験することが出来る。外来患者を対象としたリワークにも参加する。連携病院においても、それぞれの指導医・上級医の指導のもと治療などに参加することが出来る。</p>	
専攻医の到達目標	修得すべき知識・技能・態度など	<p>3年間の研修を経て、最終的には主要な精神疾患を単独で診断、治療（入院・外来）が出来る知識を修得する。精神療法や修正型無けいれん性電気療法の施行、脳波判読などの技能も修得する。また、患者や患者家族へと敬意をもった態度での診療が出来るようにする。</p>
	各種カンファレンスなどによる知識・技能の習得	<p>回診カンファレンスで自分の担当患者のみならず、病棟全体の患者の治療に関して知識を深く学んでいく。リエゾン・コンサルテーションや多業種とチームカンファレンスを行う事や、職場や学校など患者の生活する場の関係者と連携を取ることでチーム医療や社会</p>

		的医療を活用する技能を習得していく。
	学問的姿勢	研修期間を通して、症例について最新の文献を精読し、それを実際の治療に役立てられるようにする。また、その結果得られた知見に関しては、学会発表や学術雑誌への投稿を行う。基幹施設では文献の抄読会も行い、それに参加する。
	医師に必要なコアコンピテンシー、倫理性、社会性	患者関係の構築、チーム医療、安全管理、倫理観の構築を到達目標として、医師としてのコアコンピテンシーの習得を目指す。基幹施設で行われる医療倫理、医療安全、感染制御のセミナーへと参加する。さらに精神科診断面接、精神療法、精神科薬物療法、リエゾン・コンサルテーションといったコンピテンシーは基幹施設で習得し、連携施設にてその習熟度を上げる。
施設群による研修プログラムと地域医療についての考え方	年次毎の研修計画	1年目：入院患者を受け持ち、診断と治療計画、薬物療法及び精神療法の基本を学ぶ。また、精神保健福祉法に関わる諸手続き、書類の作成方法を学ぶ。2年目：指導医の指導を受けつつ、薬物療法や心理教育、家族教育なども自らが主になって行い、その技法を向上させていく。3年目：指導医から自立して診療できるようにする。外来症例や入院症例も単独で担当し、主となって治療を行っていく。
	研修施設群と研修プログラム	典型的には1～2年目に基幹病院である大分大学医学部附属病院精神科で研修し、精神科医としての基礎を固める。大分県立病院や別府医療センター、産業医科大学精神科といった公的医療機関や、地域の精神科単科病院にてさらに精神科医としての経験を積んでいく。

	地域医療について	連携病院は13施設あり、各病院ごとに様々な特徴を持っている。ローテーションの中で地域における精神科医療も学んでいく。
専門研修の評価	専門研修の評価は各年度毎に研修病院の指導医によってなされる。指導医から適宜専攻医へと研修の指導・評価がなされる。さらに、定期的に開催される連携施設群の会議において、専攻医の症例経験の進捗状況や他職種による評価も行われる。1年間に3回のプログラム会議が開催され、進行状況並びに研修目標の達成度を各施設の指導責任者が確認し、次年度の研修計画を作成する。	
修了判定	修了判定は研修3年目の終了前に、専門研修プログラム管理委員会で協議された上で、最終的に統括責任者が行う。	
専門研修管理委員会	専門研修プログラム管理委員会の業務	専攻医および研修プログラム全般の管理と研修プログラムの継続的利用を行う。
	専攻医の就業環境	専攻医の労働安全管理は国立大学法人大分大学職員労働安全衛生管理規定（平成26年4月1日制定）に則って行われる。専攻医（職員）は、労働災害を防止するため必要な事項を遵守するほか、学長その他の関係者が実施する労働災害の防止に関する措置に従わなければならない。また、医師の働き方改革の流れに沿って、勤怠管理をきちんと行い、過重労働を防ぐように努める。
	専門研修プログラムの改善	年3回行われる専攻医からの研修プログラム評価を受け、専門研修管理委員会はさらなるプログラムの改善を行っていく。
	専攻医の採用と修了	専攻医の採用はプログラム希望者の内より統括責任者が面接の上、選定する。修了に関しては、専門研修プログラム管理委員会で協議された上で、最終的に統括責任者が行う。
	研修の休止・中断、プログラム移動、プログラム外研修の条件	専攻医から統括責任者へと研修の休止・中断、プログラム異動、プログラム外研修の希望があった際は、面接の上、両者が協議して方針を決定する。

	<p>研修に対するサイトビジット（訪問調査）</p>	<p>研修に対するサイトビジットの希望があった際は、統括責任者に連絡した上で、日程調整など検討する。</p>
<p>専門研修指導医 最大で 10 名までにしてください。 主な情報として医師名、所属、役職を記述してください。</p>	<p>寺尾 岳（大分大学医学部附属病院 精神科 教授）、河野 健太郎（大分大学医学部附属病院 精神科 講師）、平川 博文（大分大学医学部附属病院 精神科 講師）、泉 寿彦（大分大学医学部附属病院 精神科 助教）</p>	
<p>Subspecialty 領域との連続性</p>	<p>主要な精神疾患の診断・治療が行うことが出来るようになった上で、さらなる専門性を高めるために、専攻医の興味のある疾患に関しては専門性の高い指導医から臨床や研究の指導が行われる。</p>	

大分大学医学部附属病院（基幹）

週間スケジュール

	月	火	水	木	金
8:30～9:00	朝カンファレンス	朝カンファレンス	朝カンファレンス	朝カンファレンス	朝カンファレンス
9:00～12:00	病棟業務	外来日直	外来作業療法	病棟業務	病棟業務
13:00～15:00	病棟業務	病棟業務	作業療法	病棟業務	外来日直
15:00～16:00	回診 外来カンファレンス		病棟業務	医局会	
16:00～17:15				抄読会	

年間スケジュール

4月	オリエンテーション
5月	
6月	日本精神神経学会学術総会参加 日本老年精神医学会参加（任意）
7月	日本うつ病学会参加（任意）
8月	
9月	日本生物学的精神医学会参加（任意）
10月	九州精神神経学会参加（任意）
11月	日本臨床精神神経薬理学会参加（任意） 総合病院精神医学会参加（任意）
12月	大分大学精神科同門会参加
1月	
2月	
3月	研修プログラム評価報告書の作成

いずれの施設においても、就業時間が週 40 時間を超える場合は、専攻医との合意の上で実施される。

大分県立病院（連携）

週間スケジュール

	月	火	水	木	金
8:45～9:15	朝カンファ	朝カンファ	朝カンファ	朝カンファ	朝カンファ
9:15～ 12:00	病棟業務	10:30～病棟 回診・カンフ ア	病棟業務	病棟業務	10:30～病棟 回診・カンフ ア
13:00～ 17:15	病棟業務 15:00～ 認知症ケアチー ム回診	病棟業務	15:00～ 緩和ケアチー ム回診	13:30～ リエゾンチー ム回診	

年間スケジュール

4月	オリエンテーション
5月	
6月	日本精神神経学会学術総会参加
7月	
8月	
9月	
10月	
11月	地方精神神経学会参加・演題発表
12月	県精神科同門会参加
1月	
2月	
3月	

別府医療センター（連携）

週間スケジュール

	月	火	水	木	金
8:30~9:00	朝カンファ	朝カンファ	朝カンファ	朝カンファ	朝カンファ
9:00~10:30	外来／病棟業務	外来／病棟業務	外来／病棟業務	外来／病棟業務	外来／病棟業務
10:30~12:00	新患／リエゾン	新患／リエゾン	新患／リエゾン		新患／リエゾン
13:30~14:00	外来／病棟業務	外来／病棟業務	外来／病棟業務	病棟カンファ/症例 検討会	外来／病棟業務
14:00~15:30				病棟業務	
15:30~16:00	緩和ケア			デイケアカンファ	
16:00~16:30				病棟業務	
16:30~17:15	外来／病棟業務				

※外来/病棟業務、新患/リエゾンは交代制

年間スケジュール

4月	オリエンテーション SR1 研修開始 SR2・3 前年研修報告書提出 指導医の指導実績報告提出
5月	
6月	日本精神神経学会学術総会参加 日本老年医学会参加(任意)
7月	日本うつ病学会参加(任意)
8月	
9月	日本生物学的精神医学会参加(任意) 緩和ケア研修会参加(任意)
10月	SR1・2・3研修中間報告書提出 日本児童青年医学会参加(任意) 日本認知・行動療法学会参加(任意)
11月	
12月	県精神科同門会参加
1月	
2月	
3月	SR1・2・3研修報告書 研修プログラム評価報告書の作成 日本統合失調症学会参加(任意)

大分県こころとからだの相談支援センター（連携）

週間スケジュール

	月	火	水	木	金	土
8:30~9:30	朝礼 デイケアミー ティング	朝礼	朝礼	朝礼 デイケアミーテ ィング	朝礼 デイケアミーテ ィング	
9:30~12:00	デイケア 精神保健相 談(当事者及 び家族に対 する面接)	精神保健相談 (当事者及び 家族に対する 面接)	デイケア家族 会 出張デイケア 保健所技術援 助	デイケア 精神保健相談 (当事者及び 家族に対する 面接)	デイケア 精神保健相談 (当事者及び 家族に対する 面接)	※年間10回程 度自殺対策専 門研修CRT隊 員研修DPAT 養成研修
13:00~15:30	デイケア 精神保健相 談(当事者及 び家族に対 する面接)	精神保健相談 (当事者及び 家族に対する 面接)	家族教室(ひき こもり、成人発 達障がい、ギャ ンブル依存等)	デイケア 精神保健相談 (当事者及び 家族に対する 面接)	デイケア 精神保健相談 (当事者及び 家族に対する 面接)	
15:30~17:15	症例検討会 デイケアカン ファレンス			デイケアカンフ ァレンス	デイケアカンフ ァレンス	

年間スケジュール

	年間計画
4月	オリエンテーション
5月	
6月	日本精神神経学会学術総会参加 大分県CRT（こころの緊急支援チーム）隊員養成研修参加※
7月	
8月	全国こころのケアチーム連絡協議会参加※
9月	自殺対策専門研修参加※
10月	
11月	九州精神神経学会
12月	災害時等こころのケア研修参加※
1月	DPAT養成研修
2月	自殺対策専門研修参加※
3月	大分県公衆衛生学会参加

※当センター主催

衛藤病院（連携）

週間スケジュール

	月	火	水	木	金	土
午前	外来診察	外来診察 (デイケア)	外来診察	外来診察	外来診察	外来診察
午後	病棟業務	病棟業務	病棟業務	病棟業務	病棟業務	病棟業務

※公休日については要相談

※院内研修～医局会における症例検討会、院内委員会による研修会

※院外研修～日本精神神経学会など主な精神科領域学会や講習会への参加あり

年間スケジュール

4月	オリエンテーション
5月	
6月	日本精神神経学会学術総会参加
7月	
8月	
9月	
10月	
11月	九州精神神経学会参加
12月	大分県精神科同門会参加
1月	
2月	
3月	

大分丘の上病院（連携）

週間スケジュール

	月	火	水	木	金	土
8:30~12:30	朝礼 運営会議 外来診療	急性期治療病棟 新入院患者カンファレンス 外来診療	2病棟カンファレンス・申し送り 外来診療	休み	3病棟カンファレンス・申し送り 外来診療	外来
13:15~17:00	病棟業務	2病棟院長回診同行 病棟業務	3病棟院長回診同行 病棟業務	休み	各種集団療法	各種集団療法
17:00~17:30	医局会		勉強会			

年間スケジュール

4月	新人研修会
5月	
6月	日本精神神経学会 医療安全委員会院内勉強会
7月	感染委員会院内勉強会
8月	
9月	救急勉強会 防火訓練
10月	病院祭
11月	九州精神医療学会 九州集団療法研究会 大分県病院学会
12月	大分大学精神科同門会 医療安全委員会院内勉強会
1月	大分県精神科医会
2月	感染委員会院内勉強会
3月	防火訓練

佐藤病院（連携）

週間スケジュール

	月	火	水	木	金
9:00～12:00	病棟業務	外来(再診)	病棟業務	外来(予診+陪診)	デイケア
13:00～17:00	病棟業務	外来(再診) 脳波判読	病棟業務 症例検討	外来(陪診)	病棟業務

年間スケジュール

4月	オリエンテーション
5月	
6月	日本精神神経学会学術総会参加
7月	
8月	大分認知行動療法研究会参加（任意）
9月	
10月	大分認知行動療法研究会参加（任意）
11月	日本臨床精神神経薬理学会 日本森田療法学会
12月	九州精神神経学会 日本認知症学会 大分大学精神科同門会参加
1月	
2月	大分認知行動療法研究会参加（任意）
3月	研修プログラム評価報告書の作成

鶴見台病院（連携）

週間スケジュール

	月	火	水	木	金	土
8:30~9:00	申し送り 症例報告	申し送り 症例報告	申し送り 症例報告	申し送り 症例報告	申し送り 症例報告	申し送り 症例報告
9:00~12:00	新患予診 病棟業務	新患予診 病棟業務	新患予診 病棟業務	新患予診 病棟業務	新患予診 病棟業務	新患予診 病棟業務
13:00~17:00	病棟回診 病棟業務	病棟業務 医局会 カンファ	病棟業務	病棟業務	病棟業務	病棟業務
			医療観察法対象者 ケア会議	アルコールプログラム	医療観察法対象者 ケア会議	医療観察法対象者 ケア会議
					アルコールプログラム	アルコールプログラム

年間スケジュール

4月	オリエンテーション
	大分県精神科医会研修会(任意)
5月	
6月	日本精神神経学会（任意）
7月	鶴見台病院研修会
8月	久留米大学医学部 精神科夏季セミナー（任意）
9月	
10月	別府市医師会 看護学校 精神科講義（任意）
11月	別府市医師会 看護学校 精神科講義(任意)
	九州精神神経学会（任意）
	日本老年精神医学会（任意）
12月	鶴見台病院研修会
1月	
2月	
3月	

その他大分県精神科医学研修会などへの参加（任意）

帆秋病院（連携）

週間スケジュール

	月	火	水	木	金
8:30 9:00	全体カンファレンス (入退院カンファレンス、 症例検討等)	全体カンファレンス (入退院カンファレンス、 患者相談窓口カンファレンス 症例検討等)	全体カンファレンス (入退院カンファレンス、 症例検討等)	全体カンファレンス (入退院カンファレンス、 症例検討等)	全体カンファレンス (入退院カンファレンス、 症例検討等)
9:00 12:00	病棟業務	外来診療	病棟業務	病棟業務	デイケア
13:00 17:30	病棟業務	外来診療	病棟業務	病棟業務	作業療法

年間スケジュール

4月	オリエンテーション 医療安全研修会 (MRI 安全講習)
5月	日本精神神経学会制作「精神科医療の基本」DVD 研修会
6月	日本精神神経学会学術総会参加 (任意) 日本老年精神医学会 (任意) 久里浜医療センターアルコール依存症臨床医等研修参加 (任意)
7月	医療倫理・医療安全・感染対策セミナー (eラーニング受講)
8月	医療倫理・医療安全・感染対策セミナー (eラーニング受講)
9月	県集団会参加(任意)
10月	県集団会参加(任意) アルコール・薬物依存関連学会参加(任意)
11月	九州精神神経学会参加 (任意) 久里浜医療センターアルコール依存症臨床医等研修参加 (任意)
12月	同門会参加(任意)
1月	認知療法・認知行動療法に関する研修 (任意)
2月	ECT 講習会 (任意)
3月	総括的評価 研修プログラム評価報告書の作成

向井病院（連携）

週間スケジュール

	午前	午後
(月)	外来	院長回診、病棟実習
(火)	外来	病棟実習
(水)	デイケア実習	
(木)	外来	院内勉強会、病棟実習
(金)	外来	訪問診療
(土)	病棟実習	

年間スケジュール

4月	オリエンテーション
5月	
6月	日本精神神経学会 日本老年精神医学会
7月	
8月	
9月	
10月	面談評価
11月	
12月	
1月	
2月	認知症医療連絡協議会
3月	総括的評価
	研修プログラム評価報告書作成

山本病院（連携）

週間スケジュール

	月	火	水	木	金	土
8:30-9:00						
9:00-9:15	医局会	医局会	医局会	医局会	研究、研修	医局会
9:15-12:00	外来(新患) 病棟業務	外来(再来)	外来(再来)	外来(再来)		病棟業務
13:00- 15:00	外来(新患) 病棟業務	病棟業務	病棟業務	病棟業務 施設往診(月 1回)		
15:00- 16:00	症例検討会					
16:00- 17:30	個別症例会 議	個別症例会 議	個別症例会 議	個別症例会 議		

個別症例会議は、受持ち患者について、随時、退院支援会議、病棟 CC、デイケア受入れ会議が開かれる。
入院患者は、急性期、慢性期合わせて 20～30 名を担当する。

年間スケジュール

4月	入職オリエンテーション（2週間各部署研修） 医療安全研修会（院内）参加 院内勉強会（毎月開催）
5月	精神科医療のレクチャー（疾病、法規、社会資源、院内システム）
6月	日本精神神経学会学術総会参加 医療安全研修会（院内）参加
7月	
8月	
9月	
10月	九州精神神経学会参加・演題発表
11月	医療安全研修会（院内）参加
12月	大分大学医学部精神神経医学講座 同門会参加
1月	
2月	
3月	研修プログラム評価報告書作成

宇佐病院（連携）

週間スケジュール

	月	火	水	木	金	土
午前	外来	外来	病棟	デイケア	病棟	休み
午後	病棟	外来	デイケア	病棟	外来	休み

- ※第一月曜日 午後 管理者協議会（医療安全委員会/感染対策防止委員会等）
- ※第二・第四火曜日 午後 症例カンファレンス
- ※第三火曜日 午前 全体朝礼
- ※第三木曜日 午後 地域の連携施設へ往診
- ※第四木曜日 午後 医局会議/カンファレンス

年間スケジュール

4月	オリエンテーション 大分県精神科医研修会 新人研修会（新人オリエンテーション）
5月	大分県精神科医研修会
6月	日本老年精神科医学会 日本精神神経学会学術総会 防火訓練
7月	日本うつ病学会
8月	大分県認知行動療研究会 ICLS 講習会
9月	大分県精神科医会研修会
10月	大分県精神科医会研修会
11月	九州精神神経学会
12月	大分県精神科同門会 防火訓練
1月	大分県精神科医会研修会
2月	大分県認知行動療法研究会
3月	研修プログラム評価報告書の作成

※別途毎月1回程度院内研修会・勉強会有

大貞病院（連携）

週間スケジュール

曜日等	午前/午後	時間	事項
月曜日	午前	08:00 ~ 00:00	朝礼（ビデオ学習）
		09:00 ~ 09:30	申し送り
		09:30 ~ 12:00	精神科デイケア
	午後	14:00 ~ 15:30	入院診療
		15:30 ~ 17:00	回診・症例カンファレンス
火曜日	午前	09:00 ~ 09:30	申し送り
		09:30 ~ 12:00	入院診療
	午後	14:00 ~ 15:30	入院診療
		15:30 ~ 17:00	回診・症例カンファレンス
水曜日			
木曜日	午前	09:00 ~ 09:30	申し送り
		09:30 ~ 12:00	外来診療
	午後	12:30 ~ 13:30	医局会
		14:00 ~ 15:30	入院診療
		15:30 ~ 17:00	回診・症例カンファレンス
金曜日	午前	09:00 ~ 09:30	申し送り
		09:30 ~ 12:00	入院診療
	午後	14:00 ~ 15:30	入院診療
		15:30 ~ 17:00	回診・症例カンファレンス
土曜日	午前	09:00 ~ 09:30	申し送り
		09:30 ~ 12:00	入院診療
	午後	14:00 ~ 15:30	入院診療
		15:30 ~ 17:00	回診・症例カンファレンス
		（第4土曜日 14:30~16:00 院内学習会）	

年間スケジュール

4月	オリエンテーション、大分県精神科医会
5月	
6月	日本精神神経学会参加
7月	大分県精神科医会
8月	大分県精神科医会
9月	大分県精神科医会
10月	大分県精神科医会
11月	九州精神神経学会参加、大分県精神科医会
12月	大分県精神科同門会 参加(できれば演題発表)、大分県精神科医会
1月	大分県精神科医会
2月	
3月	院内勉強会発表、大分県精神科医会

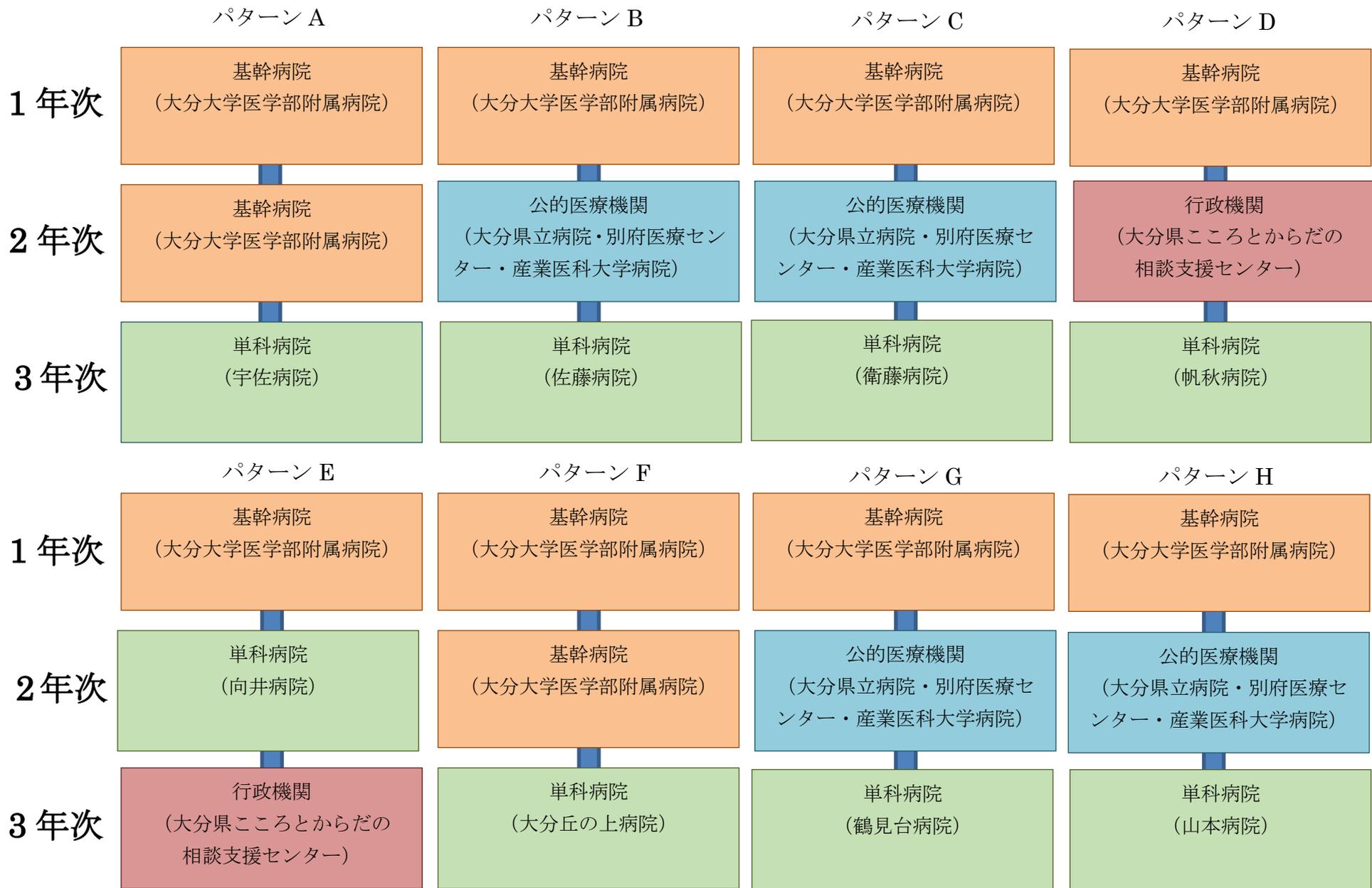
産業医科大学病院（連携）

週間スケジュール

	月	火	水	木	金
8:30-12:00	外来予診 電気痙攣療法 病棟業務	リエゾン 病棟業務	電気痙攣療法 病棟業務	リエゾン 病棟業務	外来予診 電気痙攣療法 病棟業務
13:00-17:00	病棟カンファレンス 教授回診 教室研究会	病棟業務	病棟業務 チームカンファレンス	病棟業務	病棟業務
	精神医学セミナー (不定期)				

年間スケジュール

4月	オリエンテーション SR1 研修開始、SR2・3 前年研修報告書提出 指導医の指導実績報告提出 春季特別研修プログラム（産業医科大学主催）参加
5月	北九州精神科集談会参加、福岡精神科集談会参加、教室研究会参加
6月	日本精神神経学会参加、教室研究会参加・発表、大学院講義参加
7月	産業医実務研修センター合同症例検討会参加 北九州精神科集談会参加、教室研究会参加
8月	緩和ケア研修会参加、教室研究会参加、大学院講義参加
9月	北九州精神科集談会参加、福岡精神科集談会参加、教室研究会参加
10月	SR1・2・3 研修中間報告書提出 九州精神神経学会参加、教室研究会参加・発表、大学院講義参加
11月	産業医実務研修センター合同症例検討会参加 北九州精神科集談会参加、教室研究会参加
12月	研修プログラム管理委員会開催 秋季特別研修プログラム（産業医科大学主催）参加 教室研究会参加、福岡精神科集談会参加
1月	北九州精神科集談会参加、教室研究会参加、大学院講義参加
2月	産業医実務研修センター合同症例検討会参加、教室研究会参加
3月	SR1・2・3 研究報告書の作成、研修プログラム評価報告書の作成 北九州精神科集談会参加・演題発表、教室研究会参加



基幹施設（大学病院）を軸に、専攻医のニーズに応じて多様な研修パターンを用意可能である。
 基本的には各施設における研修は、連続した1年単位であるが、プログラム統括責任者専攻医と専攻医が面談して、
 研修プログラムのローテーションを最終決定する。